読

11

それはどんなお話でしたか？

年　　組

ゴール

ゴール　登場人物の心情の変化を読み取ろう。



一　読んだお話について、後の空らんをうめましょう。【　　　　　　　　　　　　　　　　】

◎読んだお話…　　　　　　　　　　　　主人公…

はじまり

主人公のが表れている

**・**

**・**

の変化

主人公のの

【　　　　　　　】から【　　　　　　　】へ

のが表れている

**・**

**・**

主人公のが表れている

**・**

**・**

**（を表す言葉をさがしましょう）**

・のセリフに、気持ちのが記されていませんか？

・や、などがしていませんか？

・の気持ちのを等におきかえてしていませんか？

※のの、たの、なのをべることによって、文章に味わいを持たせるです。

（例）

「高くそびえ立つ山
　　　　ひくくうずくまる大地」

「高く」と「ひくく」、「そびえ立つ」と「うずくまる」、「山」と「大地」という言葉がそれぞれ対（つい）になっていて「高くそびえ立つ山」と「ひくくうずくまる大地」が対句（ついく）になっています。



・主人公ののを読み取ることができた。 （　　　）

・変化を表す表現に気をけながら読むことができた。 （　　　）

・書かれているを整理して書くことができた。 （　　　）

ふりかえり

二　読んだお話を、主人公の気持ちのに注目して八十字でまとめてみよう。

　読・11　物語の冒頭と結末、場面の様子、人物に注目して全体を読む。

読

11

それはどんなお話でしたか？

解　答　例

ゴール

ゴール　登場人物ののを読み取ろう。



一　読んだお話について、後の空らんをうめましょう。【　　　　　　　　　　　　　　　　】

◎読んだお話…タイトルを書こう。主人公…主人公の名前を書こう。

はじまり

主人公のが表れている

**・**＊　お話の中からそのまま書き出そう。

例　ぼくの心は、このどんよりとした空のようです。

の変化

主人公のの

【なやんでいる様子】から【前向きな気持ち　】へ

のが表れている

**・**例　いつの間にか晴れやかな空とあたたかい日ざしに

つつみこまれていた

主人公のが表れている

**・**例この晴れやかな空のように感じました。

・例　春のあたたかな日ざしがまぶしいくらいでした。

**（を表す言葉をさがしましょう）**

・のセリフに、気持ちのが記されていませんか？

・や、などがしていませんか？

・の気持ちのを等におきかえてしていませんか？

※のの、たの、なのをべることによって、文章に味わいを持たせるです。

（例）

「高くそびえ立つ山
　　　　ひくくうずくまる大地」

「高く」と「ひくく」、「そびえ立つ」と「うずくまる」、「山」と「大地」という言葉がそれぞれ対（つい）になっていて「高くそびえ立つ山」と「ひくくうずくまる大地」が対句（ついく）になっています。



　「一」をもとに主人公の気持ちのをまとめて書いてみよう。その時には、「わたしは、主人公の気持ちが〇〇から××へわったと思います。なぜなら…」とその理由をしっかり書いてみよう。

・主人公ののを読み取ることができた。 （　　　）

・変化を表す表現に気をけながら読むことができた。 （　　　）

・書かれているを整理して書くことができた。 （　　　）

ふりかえり

二　読んだお話を、主人公の気持ちのに注目して八十字でまとめてみよう。

　読・11　物語の冒頭と結末、場面の様子、人物に注目して全体を読む。